

シナリオの舞台

このシナリオの舞台は、同人サークル黄昏フロンティアと上海アリス幻楽団製作の対戦型格闘ゲーム「東方深秘録」Urban Legend in Limbo.」の登場キャラクター「宇佐見重子」が通う【私立東深見高校】が舞台です。

※以下は、このシナリオ独自の二次創作設定です。GMは自由に設定を変更することができます。

・各学年6クラス。全学年共通で、A組は特別進学コース(特進)、B組は理数科コース、C組以降は普通科コースとなっている。私立の進学校として、地元では昔から「頭のいい子が集まる学校」というイメージが強く、越境入学も多い。

・東校舎、西校舎、校庭、体育館、プール、部室棟、生徒用の自転車置き場がある。

・学校裏の山には古い神社があるが、いつも無人。参拝客どころか、宮司や巫女すら見かけたことがない。

プライズ

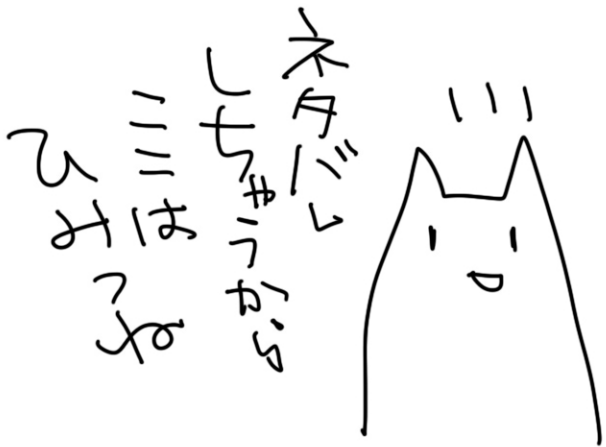
このシナリオには、二種類の【プライズ】が存在します。

【一】【七不思議の証拠】

【私立東深見高校】に伝わる「学校七不思議」の証拠です。ハンドアウト「学校の七不思議」の秘密を調べると、それぞれに対応したプライズ【七不思議の証拠1〜7】が手に入ります。



背景



シナリオ情報

◆レギュレーション

「インセイン」および「インセイン2 デッドループ」を使用します(アビリティも「デッドループ」まで使用可)。

◆プレイヤー人数とリミット

このシナリオは四人用です。リミットは3サイクルです。

◆ワールドセットインダ

「本当は怖い現代日本」を使用します。(詳細は「インセイン」P254参照)

◆狂気

通常の【狂気】と「本当は怖い現代日本」の【狂気】を一枚ずつ用意してください。そして、それをシャッフルして十枚をランダムに取り除いた残り十六枚を使用します。